平成 22		22	年度 事務	事業	評価シート(平成 21		年度実施事業			業)	整理番号	· 保福支01
車	務事	坐夕	障害程度区分認定	<b>之</b> 重 类				会計	1 -	一般会	計	
尹	伤争。	未但	厚古住及 凸刀 沁	<b>上</b> 尹 未			予	款	3 E	民生費		
総合	きちづ		2 健康で生きな	ナキレコ	草とおるめち	しいまた	算科	項	1 1	社会福祉費		
巫	)目標	1 7 7	と、使家(土色)	EG C	暮らせるやさしいまち		目	目	2 1	社会福祉事業費		
本計	短策(資	節)	4 障害者福祉					事業	37	章害程度区	分認定	
画が		方向	(2) 地域での自立		生活支援の充	実	作	成部署	促健	:福祉部福祉	小支接諢	
			羽曳野市障害福	业計画		作成部署保健福祉部福祉支援課						
Alle			· 何を)				連	絡先	072	- 958 - 111	1 <b>内</b> 線	1211
(I)			-ビスの利用を希		障害者							
目息			<b>ヽう</b> 状態にしたい									
<mark>的</mark> 適正なサービス利用を可能にする。												
	業 フ、 「中日 国人 」 public e i i y o o D   内										<b>正番</b> 宜会へ設	
根	拠法	令等	障害者自立支援活	去								
車当	生 盟 始	時期	□ 昭和 18 年	開始	□ 明確にはネ					終了	年度 平成	年度
			☑ 平成 10 平	,u,vH	市制施行	(昭和34年) 以	前。	より行っ	てい	る		
	開始時 況変化											
-	や議会											
望												
ᢖ	€施手	法	□ 直営	<b>√</b> −¦	邹委託 📗	全部委託		補助金	·助	成金	] その他(	)
	委託	<del></del>	市外郭団体委託	£ 名称	_ `	)	委	託内容	第1%	大判定に係る	· 認定調查	
	У 11 02	,,,	✓ 民間委託		□ その他			10171	71710	CTINE (CIVIC		
		区	分		20年度	21年度		22年度				当たりコスト
			73		(実績)	(実績)	(	見込み	_	90,000	心别早位	ヨたりコスト
	費【1			(千円)	2, 867	6, 182		5, 7	_	80,000	•	
人 <del>作</del>	費【2	<b>4】</b> 児職員		(千円)	8, 775	12, 075		11, 1	75	70,000		
聑	面在	光哪貝 壬用職			0.93 人	1.05 人	_	0. 93	$\frac{2}{3}$	50,000		
į		土 <u>川福</u> 托職員	<del>.</del>		0.00 人		_	$\frac{0.00}{1.00}$	$\frac{2}{1}$	40,000 30,000		
娄	4/	<b></b> 時職員			1.00 人	1.00 人		1.00	一	20,000		
赶		]務(参	考)	(時間)	0.00 時間	0.00 時間	_		時間	10,000		
総事	業費	([1]	+ [2] ) [A]	(千円)	11, 642	18, 257		16, 9	72	0 -	20 :	21 22(目標)
	国	貴		(千円) 1,4	1, 433	3 4, 355	2,8	2, 8	398		20	22(日禄)
具派	5 //19 3			(千円)		·						
Þ	<b>市1</b>		A district	(千円)						100	成果	指標①
司	₹ C	の他	(手数料・使用料等)	(千円)	10.005	10.00			7.4			
江田		设財源 (東業)	7. 新中华/ <b>7.</b> 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7.	(千円) <b>単位</b>	10, 209	13,902 <b>21年度</b>	004	14, 0		80		
	<b>指標</b> 8定件		D活動実績)【B】	件	<b>20年度</b> 148	21年度 369	223	年度(目 つ	<del>標)</del> 100	60		
(1) pi	., √⊏   T	쟀		IT	140	309		ა	.00	40		
3										20		
	単位当	1たり=	スト(【A】/【B】	1)	78,662 円	49,477 円	5	6, 573	円			
		たりコ			97 円	154 円		143	円		20 2	1 22(目標)
			指標名	単位	<b>货押</b> 业中	の考えち		平成203	干庫	317	成21年度	平成22年度
事業	<b>E</b>	初中本				<b>设定の考え方</b> ービスを受けるた		目			達成率(0,	6)
E	1 1 2	認定率	·	<u>%</u>    申請者数×100	めに必要な障害程度区分に		標		10	10	100	100
果		(式)	認定者数:申請者数		いて、申請があ ついて認定を行		実結		10	00	100 100.09	%
成果指標							績 目			-	達成率(9	6)
標準	を測る指標:						標				Z/%+ (/	
持		(式)			1							
位							績					

市の関与の必要性		市の関与が必要な理由										評価					
		1 2 3 4 5 6							7 8		9	必要性	分析・評価の説明				
		法令上 の義務	受益者 が不特 定多数	最低限 の生活 水準を 確保	市民の 不安を 解消	社会的 経済的 弱者を 対象		民間た けでは 供給不 足	t 相	5の特 色等を 5内外 へ発信	第三者 にも受 益があ る	有	法令上義務付けられた 事業である。				
			0														
	視	占		슈	析のため	ነው <del>፤</del> ተ።	/ 力占		はい	いいえ	該当		公析.	証価の説明			
			分析のためのチェック点 市民ニーズが高い								なし	分析・評価の説明					
			市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない							Η							
			社会情勢の変化に対応している							+		<b>-</b>					
		当性	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない						, <u>П</u>		v	- 1					
			 国・府の事業と重複していない								V	j					
			事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい								V	<u>]</u>					
			緊急性が認められる								V						
			単位コストが適切である(経年、他市比較など)									章害程度	区分認定額	審査委員の報酬について			
			受益者負担の割合は適当である								V	は見直しの余地がある。					
			人員を削減する余地がない														
分析	効率	核性	事業費を削減する余地がない							<b>V</b>							
1)] •	W)-		簡略化できる方法や手段がない														
評価			市の他事業と重複していない														
				(民間委託 の余地がな		ランティア、	PFIなど)	の活用につ	V								
			上位の施	策(目的)な	が明確であ	る			Image: section of the			章害者の	自立と社会	会参加に繋がる。			
	有効性		上位の施	策(目的)~	への貢献度	が高い事	業である		Image: section of the								
			成果を向上させる余地がない														
			市民の視点にたってサービスが提供されている								V						
			事業の企	画、立案に	市民が参	加している					<b>V</b>						
	協働性		事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている								V						
			事業の実施について積極的に市民の意見を反映している								V						
			事業の実施に市民の参加、協力が得られている								ত						
			成果指標の目標値は適正である											明間により認定件数に増減			
	達成度		成果指標の実績値は目標値以上である								🎞   🤊	くへの施討		F度末までに新体系サービ う認定件数の増も見込まれ			
			成果指標	は前年度。	より向上して	こいる				<b>√</b>	Z						
		総合	·評価														
			拡大・	充実 🔽	<b>現</b> 状絲	負 □	方法改善	∮ □ 民	:営化・耳	民間:	委託	□ 縮기	<b>、□</b> 序	₹止·休止 □ 完了			
3	坦	評価	の理由					_									
ì	邹	法全	上義務	付けられ	1た事業	であるた	・め現状	維持が相	当当では	ある	0						
,	当部局評	1-1		,,,,	- 1 - 7 /14		_ , ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			, ,	0						
		今後	に向けて	(取組方	針、具体的	内な改善さ	女革案な。	<u>Ľ)</u>									
	_							適正な認	定を行	テう	0						
		障害	程度区	分認定額	<b>審查委員</b>	の報酬に	こついて					員報酬と	同額として	ているため、関係機関と			
		の誹	整のう	えで見直	重しの余	地がある	5.										
	行	総合	8合評価 評価理由·意見														
	革																
本 : □ : 拡太·党集 : □ : 現状維持 : □ : 方法收善:								<b>攻壽</b>									
	评		】 保營化, 房間本試· <b>用</b> 、嫁水、、														
1	西		I:民當他·民間委託:■:縮小······■:廃止·休止:■:完了														